

平成 27 年度 第 1 回宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議 議事要旨

日時：平成 27 年 6 月 2 日（火）14 時～

場所：市役所 7 階 特別会議室

出席者：委員 11 名 事務局等 9 名

傍聴 2 名 報道関係者 3 名

1. はじめに
2. 委嘱状の交付
 - ・山本市長より委嘱状の交付
3. 委員自己紹介
 - ・各委員より自己紹介、挨拶
4. 市長挨拶
 - ・山本市長より挨拶
5. 正副委員長の選出など
 - ・正副委員長の選出

宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議設置要項第 5 条に基づき選出

委員長に真山委員、副委員長に長谷川委員を選出

- ・真山委員長、長谷川副委員長より挨拶
6. 会議

【事務局説明】

- ・宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略等の概要について
- ・宇治市の人口動向について
- ・市民アンケート調査について

【質疑応答・意見交換】

<宇治市まち・ひと・しごと創生総合戦略等の概要について>

<宇治市の人口動向について>

委員：既存の将来戦略プランと今回の総合戦略の関係について教えてほしいと思います。

事務局：総合戦略は平成 25 年度に策定した将来戦略プランを踏まえつつ、同プランでは記載のない少子化に関する施策等を含めて、人口減少等に歯止めをかけるなどを目指した計画とします。

委員長：ポイントになるのは、少子化対策で人口減少をいかに食い止めるか、東京一極集中を是正するかです。従来やっていたものに上乗せして宇治市の将来を考えることとなります。

委員長：将来戦略プランは分野を絞ってまとめているものです。今日の会議は主に宇治市の人口動向に関する実情を知って頂くことが主眼です。

<市民アンケート調査について>

委員：宇治市は来てみると良い町であるが、来る機会の少ない町です。既にいる人に聞くというよりは、どう呼び込むかを考えたほうが良いのではないですか。

事務局：今回の施策の主眼として、流出を抑制することと、流入を促進するという二つの観点があります。アンケートでは前者を主な対象としています。後者についてはシティプレゼンテーションに関するアンケート調査を別途行っていますので、これを踏まえつつ、戦略を立てる予定です。

委員：アンケートの対象者について、ランダムに抽出されると思いますが、若い世代からの回収率について、どのように見込んでいますか。

事務局：若者の回収率は少なくとも25%~30%は有ると考えています。結婚・出産、子育てアンケートについては年代も高めであるため、40%程度の回答があると過去の事例から想定しています。

委員：特に結婚・出産、子育てアンケートの内容は、個人の問題に踏み込む内容になっています。配慮をする必要があるのではないのでしょうか。

委員：性別の選択肢についてセクシャルマイノリティの方への配慮も必要ではないのでしょうか。

委員：結婚や出産について、行政に言われたくない人もいますし、アンケートの設計では留意していただきたいです。

委員：自由記述欄も必要だと思います。

事務局：ご意見を踏まえて修正します。

委員長：アンケートを実施する際には是非意見を参考にしてください。

委員：少子化の議論は今まで役所が踏み込んだことのない領域に入ろうとしています。結婚・出産観については特にそうです。

委員長：今回の総合戦略は行政がどうするかというだけではなく、具体の取組を実施している民間の主体を支援することが重要だと考えます。実情、実態を踏まえながら戦略を練っていければと考えています。

【質疑終了】

7. 閉会

・木村副市長より挨拶

【次回8月4日15時~】